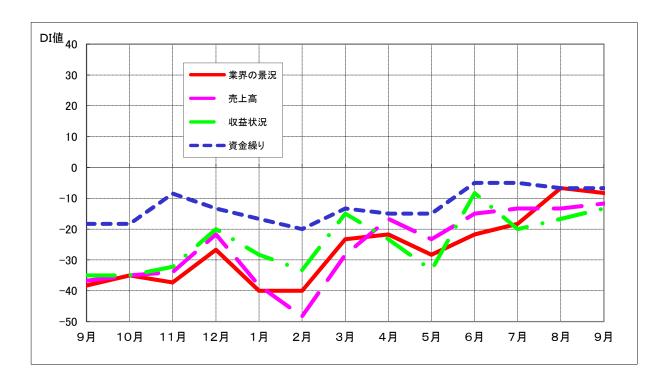
業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成28年9月~平成29年9月

単位:ポイント



	H29				H30								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
業界の景況	-38.3	-35.0	-37.3	-26.7	-40.0	-40.0	-23.3	-21.7	-28.3	-21.7	-18.3	-6.7	-8.3
売上高	-36.7	-35.0	-33.9	-21.7	-38.3	-48.3	-28.3	-16.7	-23.3	-15.0	-13.3	-13.3	-11.7
収益状況	-35.0	-35.0	-32.2	-20.0	-28.3	-33.3	-15.0	-23.3	-33.3	-8.3	-20.0	-16.7	-13.3
資金繰り	-18.3	-18.3	-8.5	-13.3	-16.7	-20.0	-13.3	-15.0	-15.0	-5.0	-5.0	-6.7	-6.7

9月のDI値は前月と比べ、2項目改善、1項目悪化、1項目不変であった。「売上高」DI値は1.6ポイント、「収益業況」DI値は3.4ポイント改善、「業界の景況」DI値は1.6ポイント悪化、「資金繰り」DI値は不変。前年同月比でみると全項目改善し、「業界の景況」DI値は30ポイント、「売上高」DI値は25ポイント、「資金繰り」DI値は11.6ポイント、「収益状況」DI値は21.7ポイントそれぞれ改善した。連絡員からは一般機器製造業やサービス業などで受注の増加との声が聞かれるが、小売業や商店街では依然として厳しいとの報告も寄せられた。

組合の特記事項からは、製造業においては、繊維・同製品製造業、製材業の一部、一般機器製造業などでは受注の好転との報告が寄せられたが、原料の高騰、人手不足との声も先月同様寄せられている。非製造業においては、広告業、建築設計業などで受注の増加などの声も聞かれた一方で、小売業や商店街では一部好転との声も聞かれるが全般として厳しい状況が続いている。